

【FdData 中間期末：中学社会歴史：平安】

[[桓武天皇の時代](#)／[東アジアの変化](#)／[摂関政治](#)／[国風文化](#)／[浄土信仰](#)／[武士の成長](#)／[院政・源氏と平氏](#)／[平清盛の政治](#)／[総合問題](#)／[FdData 中間期末製品版のご案内](#)]

[[FdData 中間期末ホームページ](#)] 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

社会：[社会地理](#)，[社会歴史](#)，[社会公民](#) ([Shift]+左クリック)

理科：[理科 1 年](#)，[理科 2 年](#)，[理科 3 年](#) ([Shift]+左クリック)

数学：[数学 1 年](#)，[数学 2 年](#)，[数学 3 年](#) ([Shift]+左クリック)

※全内容を掲載しておりますが、印刷はできないように設定しております

【】平安京と東アジアの変化

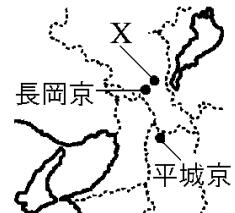
【】桓武天皇の時代

[平安時代の始まり]

[問題](2 学期中間改)

次の文の①，②に適語を入れよ。

奈良時代の後半には、貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱した。そこで(①)天皇は、新しい都で政治を立て直そうとして、784 年に都を右図の平城京から長岡京に移し、次いで 794 年に都を右図 X の(②)京(現在の京都市)に移した。そのさい、仏教の勢力が政治と結びつくのをきらい、奈良にある寺が(②)京に移ることを禁じた。この後の約 400 年間を平安時代という。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 桓武 ② 平安

[解説]

奈良時代の後半には、貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱した。そこで、桓武天皇は、新しい都で政治を立て直そうとして、784 年に都を平城京から長岡京に移し、ついで 794 年に都を平安京(今の京都市)に移した。そのさい、仏教の勢力が政治と結びつくのをきらい、奈良にある寺が平安京に移ることを禁じた。

[平安時代の始まり]

桓武天皇

貴族や僧の間の勢力争いで政治が混乱したため

784年：平城京→長岡京

794年：長岡京→平安京

(墓盤の目、寺院が少ない)



(鳴くよ(794)ウグイス平安京) 794 年から 1185 年の約 400 年間を平安時代という。

※出題頻度：「桓武天皇○」「貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり政治が混乱したため○」「平城京→長岡京→794年△平安京○(地図△,碁盤の目△,寺院が少ない△)」「平安時代△」
 (頻度記号：○(特に出題頻度が高い), ○(出題頻度が高い), △(ときどき出題される))

[問題](2学期中間)

8世紀末に都が現在の京都市の位置に移された。これについて、次の各問い合わせに答えよ。

- (1) 都を移した天皇は誰か。
- (2) その都の名は何か。
- (3) 都を移したのは西暦何年か。
- (4) 都を移した理由としてあてはまるものを次から1つ選べ。
 - ア 奈良の都がせまくなつたため。
 - イ 貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱したため。
 - ウ 朝廷の税による収入がふえたため。

[解答欄]

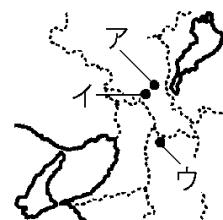
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 桓武天皇 (2) 平安京 (3) 794年 (4) イ

[問題](1学期期末)

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

8世紀後半、右図①(ア／イ／ウ)の(②)京では寺院の勢力が強まり、やがて政治と結び付くようになり政治が混乱した。それを嫌った(③)天皇は、784年に都を(②)京から④(ア／イ／ウ)の(⑤)京へ移し、さらに794年に⑥(ア／イ／ウ)の(⑦)京に移した。794年から鎌倉幕府が成立するまでの約⑧(200／300／400)年間を(⑦)時代という。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① ウ ② 平城 ③ 桓武 ④ イ ⑤ 長岡 ⑥ ア ⑦ 平安 ⑧ 400

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 都を平安京に移したのは

- ①何天皇か。②また、何年か。

(2) 平安京は現在の何市にあるか。

(3) 平城京と平安京で共通するには道路が(X)の目状になっていることである。X に適語を入れよ。

(4) 平城京と平安京の様子で大きく違うところは何か。(寺に注目)

(5) (4)の理由を、「仏教」「政治」という語句を使って説明せよ。

(6) 右図は、長岡京、藤原京、平安京、平城京の 4 つの都があった位置を●で示したものであり、A～D はそれぞれ 4 つの都のいずれかである。A～D を、都がおかれていた時期の古いものから順に並べかえ、記号と都の名前を書け。

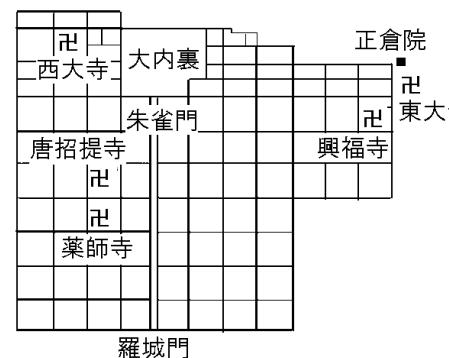
(7) 都を平安京に移した後、鎌倉幕府が成立するまでの 400 年間を何時代といふか。

[解答欄]

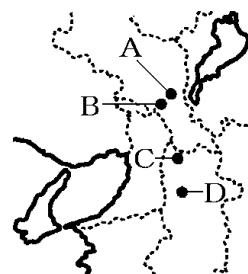
(1)①	②	(2)	(3)
(4)			
(5)			
(6)			(7)

[解答](1)① 桓武天皇 ② 794 年 (2) 京都市 (3) 碁盤 (4) 平城京と比べて平安京には寺の数が少ない。 (5) 桓武天皇は、仏教の勢力が政治と結びつくのをきらい、奈良にある寺が平安京に移ることを禁じたから。 (6) D 藤原京→C 平城京→B 長岡京→A 平安京
 (7) 平安時代

[平城京]



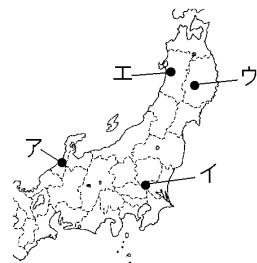
[平安京]



[問題](1 学期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 797 年、律令国家の支配に抵抗する人々を征服するため、①何という天皇が、②誰を、
③何という職に任命したか。
- (2) (1)の人物が派遣された地方を、次から 1 つ選べ。
[九州地方 四国地方 東北地方 北海道地方]
- (3) この当時、(2)に住む人々は何と呼ばれていたか。
- (4) (3)の指導者の名前を答えよ。
- (5) (1)②の人物が平定した地に築いた城を、次の[]から選べ。
[大野城 多賀城 胆沢城 安土城]
- (6) (5)の城の位置を右の地図中のア～エから 1 つ選べ。
- (7) (5)の城が位置する場所は、現在の何県にあるか。



[解答欄]

(1)①	②	③	(2)
(3)	(4)	(5)	(6)
(7)			

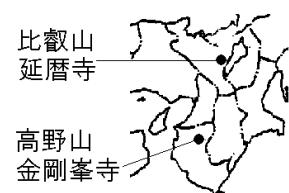
[解答](1)① 桓武天皇 ② 坂上田村麻呂 ③ 征夷大將軍 (2) 東北地方 (3) 蝦夷
(4) アテルイ (5) 胆沢城 (6) ウ (7) 岩手県

[空海と最澄]

[問題](2 学期末改)

次の文の①、②に適語を入れよ。

9世紀のはじめに、遣唐使とともに唐に渡った2人の人物によって仏教の新しい宗派が日本に伝えられた。すなわち、(①)は右図の高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を開き、(②)は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた。なお、8世紀ごろから、仏教と神道が融合する神仏習合が起こった。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 空海 ② 最澄

[解説]

奈良時代、仏教が政治と結びついて腐敗したため、桓武天皇は僧侶の資格を厳しくするなどして、それをあらためようとした。これに応じて仏教界にも改革の動きが起こった。最澄と空海は、教典の研究を中心とする奈良仏教にあきたらず、仏教の本来のあり方を求めて修行を重ね、遣唐使とともに唐に渡った。

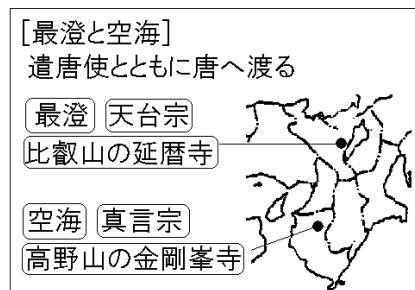
帰国後、最澄は比叡山に延暦寺(滋賀県・京都府)を建てて天台宗を、空海は高野山に金剛峯寺(和歌山県)を建てて真言宗を開いた。いずれも、人里はなれた山奥の寺で学問や厳しい修行を行った。やがてこの新しい仏教は、貴族たちの間に広く受け入れられていった。なお、8世紀ごろから、仏教と神道が融合する神仏習合が起こった。

※この単元で覚えておかなければならぬ語句は8つもあるため覚えにくい。このような場合、適当な語呂合わせで覚えるのがよい。例えば、

- ・祭典火炎(さいでんひえん)：さい(最澄) てん(天台宗) ひ(比叡山) えん(延暦寺)
- ・空港に新婚(くうこうにしんこん)：くう(空海) こう(高野山) しん(真言宗) こん(金剛峯寺)

※出題頻度：「最澄◎：天台宗◎、比叡山○の延暦寺(地図)○」

「空海◎：真言宗◎、高野山○の金剛峯寺(地図)○」「遣唐使△とともに唐△へ渡る」



[問題](後期中間)

9世紀のはじめに、次の地図のA、Bに寺院を構えた僧の名前と、開いた宗派名をそれぞれ書け。



[解答欄]

A 名前：	宗派：	B 名前：	宗派：
-------	-----	-------	-----

[解答]A 名前：最澄 宗派：天台宗 B 名前：空海 宗派：真言宗

[東北への支配の拡大]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

平安時代初期のころ、律令国家の支配が及んだのは関東地方までであった。東北地方に住む人々は、朝廷から異種の文化をもつ異民族あつかいにされ、蝦夷と呼ばれた。朝廷はしだいに東北地方への支配を拡大していったが、これに対し蝦夷の人々は、アテルイを指導者として激しく抵抗した。桓武天皇は、797年に(①)を(②)に任命した。801年、(①)は、4万人の朝廷軍を率いて胆沢地方を平定し、翌年、大きな胆沢城(右図)を造った。アテルイは、軍を率いて降伏した。



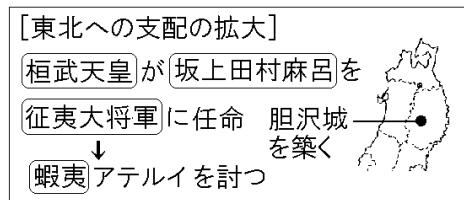
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 坂上田村麻呂 ② 征夷大将軍

[解説]

平安時代初期のころ、律令国家の支配が及んだのは関東地方までであった。東北地方に住む人々は、朝廷から異種の文化をもつ異民族あつかいにされ、蝦夷と呼ばれた。朝廷はしだいに東北地方への支配を拡大していくが、これに対し蝦夷の人々は、アテルイを指導者として激しく抵抗した。桓武天皇は、797年に坂上田村麻呂を征夷大将軍に任命した。801年、坂上田村麻呂は、4万人の朝廷軍を率いて胆沢地方を平定し、翌年、大きな胆沢城を造った。アテルイは、軍を率いて降伏した。



※出題頻度：「桓武天皇○」「坂上田村麻呂○」「征夷大将軍○」「蝦夷○(東北地方△)」

「アテルイ△」「胆沢城△(地図△)」

[問題](2 学期中間)

平安時代のころの東北地方のようすについて、次の各問に答えよ。

- (1) 東北地方に住み、律令国家の支配に対して強く抵抗を続けた人々を何というか。
- (2) 朝廷に抵抗した(1)の指導者は誰か。
- (3) 801年に、4万人の朝廷軍を率いて胆沢地方を平定し、翌年、大きな胆沢城を造り、(2)を降伏させた人物は誰か。
- (4) (3)の人物が桓武天皇によって任命されていた役職を何というか。

[解答欄]

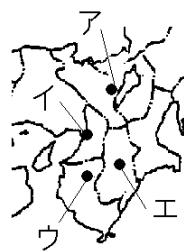
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 蝶夷 (2) アテルイ (3) 坂上田村麻呂 (4) 征夷大将軍

[問題](1 学期期末)

9世紀のはじめに開かれた仏教の宗派について、次の表の①～⑥に適語を入れよ。また、a, b の場所を右の地図のア～エから選べ。

人物(開祖)	宗派	寺院	場所
(①)	(②)宗	高野山(③)寺	a
(④)	(⑤)宗	比叡山(⑥)寺	b



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	a	b

[解答]① 空海 ② 真言 ③ 金剛峯 ④ 最澄 ⑤ 天台 ⑥ 延暦 a ウ b ア

[問題](1 学期中間)

次の各問い合わせに答えよ。

- (1) 最澄や空海が仏教を学んだ中国の王朝名を答えよ。
- (2) 最澄や空海によって仏教の新しい宗派が伝えられたが、その特色にあてはまるものを次から1つ選べ。
 - ア 各地で阿弥陀堂がさかんにつくられた。
 - イ 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがることをといた。
 - ウ 人里はなれた山奥の寺で学問や厳しい修行を行った。
 - エ 国ごとに国分寺と国分尼寺がつくられた。
- (3) 空海が開いた金剛峯寺は現在の何県にあるか。
- (4) 8世紀ごろから、仏教と神道が融合することが起こったが、これを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 唐 (2) ウ (3) 和歌山県 (4) 神仏習合

[解説]

(2)アは平安後期の浄土信仰。イは鎌倉時代の浄土宗・浄土真宗など。エは奈良時代

【】東アジアの変化

[遣唐使の停止]

[問題](1 学期末改)

9世紀になると唐では国内で反乱があいつぎ、勢力が急速におとろえた。894年に遣唐使に任命されたある人物は、唐のおとろえと往復の危険を理由に遣唐使の停止をうつたえて認められ、これ以降遣唐使は派遣されなくなった。この人物は、その後、藤原氏の陰謀によって大宰府(福岡県)に左遷された。遣唐使の停止をうつたえたこの人物は誰か。

[解答欄]

[解答]菅原道真

[解説]

7世紀の初めに隋にかわって中国を統一した唐は、その後、発展をとげた。日本は遣唐使を通じてその文化や政治制度を取り入れた。しかし、9世紀後半には唐の勢力がおとろえ、もうそれ以上学び取るべきものは少なくな

[遣唐使の停止]

894年: 菅原道真 が建白

理由: 唐のおとろえと往復の危険

っていた。遣唐使に任命された菅原道真は、894年、唐のおとろえと往復の危険を理由に遣唐使停止の建白を出して承認された。(白紙(894)に返せ遣唐使)

菅原道真は、藤原氏をおさえるために天皇によって引き立てられた人であるが、その後、藤原氏の陰謀によって大宰府(福岡県)に左遷された。

※出題頻度:「菅原道真○:遣唐使の停止○, 894年△」「唐のおとろえと往復の危険○」「太宰府に左遷△」

[問題](2 学期中間)

9世紀になると唐では国内で反乱があい次ぎ、勢力が急速におとろえた。それらを理由に日本から使節の派遣を停止した。これについて、次の各問いに答えよ。

(1) 停止した使節を何というか。

(2) (1)の停止を進言した人物はだれか。

(3) (1)を停止することにした理由として適切でないものを1つ選べ。

ア 学ぶものが少なくなったから。

イ 唐が滅んだから。

ウ 航海が危険だったから。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 遣唐使 (2) 菅原道真 (3) イ

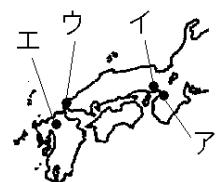
[解説]

(3) イが誤り。遣唐使停止は 894 年で、唐の滅亡は 907 年である。

[問題](1 学期期末)

9 世紀末、日本から中国への使節の派遣を停止した。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 停止した使節を何というか。
- (2) (1)を停止したのは西暦何年のことか。
- (3) (1)を停止することを進言した人物は誰か。
- (4) (1)を停止することを訴えた理由を「唐」「危険」という語句を用いて、説明せよ。
- (5) 藤原氏の陰謀で、(3)の人物が左遷された「大宰府」の場所を、右の地図中ア～エから 1 つ選び、記号で書け。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)		
(4)			(5)	

[解答](1) 遣唐使 (2) 894 年 (3) 菅原道真 (4) 唐のおとろえと往復の危険のため。

(5) エ

[宋・高麗]

[問題](2 学期期末改)

中国では、唐が 907 年に滅び、数十年の内乱の後、960 年に(X)が国内を統一した。朝鮮半島では新羅を滅ぼして 936 年に高麗がおこった。日本は(X)や高麗とは正式な国交を結ばなかったが、両国の商人が交易を行った。X の王朝名を書け。

[解答欄]

[解答]宋

[解説]

中国では、唐が 907 年に滅び、数十年の内乱の後、960 年に宋が国内を統一した。朝鮮半島では新羅を滅ぼして 936 年に高麗がおこった。日本は宋や高麗とは正式な国交を結ばなかったが、両国の商人が交易を行った。

[東アジアの変化]

894年 遣唐使の停止
907年 唐が滅ぶ
936年 高麗が朝鮮半島を統一
960年 宋がおこる



※出題頻度：「唐→宋○」「新羅→高麗○」

[問題](1 学期期末)

右の資料を見て、次の各問いに答えよ。

- (1) 資料中の A の王朝名を書け
(2) 資料中の B の国名を書け。
(3) 資料中の A, B の国と日本との関係として正しい

ものを次のア～オから 2 つ選び記号で答えよ。

- ア 朝廷からたびたび使節を送った。
イ 正式な国交は結ばれなかった。
ウ 貿易は禁止されていた。
エ 商人を通じ、文物が輸入された。
オ 日本は A, B の連合軍と戦って敗れた。

[11世紀の東アジア]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 宋 (2) 高麗 (3) イ, エ

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

中国では、907 年に(①)が滅び、数十年の内乱の後、960 年に(②)が国内を統一した。朝鮮半島では(③)を滅ぼして 936 年に(④)がおこった。日本は(②)や(④)と正式な国交を⑤(結んだ／結ばなかった)。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 唐 ② 宋 ③ 新羅 ④ 高麗 ⑤ 結ばなかった

【】摂関政治と国風文化

【】摂関政治

[藤原氏の勢力拡張方法]

[問題](後期期末)

藤原氏は、自分の娘を(X)のきさきにし、その子を次の(X)に立てることで勢力をのばした。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[解答]天皇

[解説]

藤原氏は他の貴族をしりぞけて次第に権力をにぎつていったが、その秘訣は、自分の娘を天皇のきさきとすることであった。娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

藤原氏の全盛時代を築いた藤原道長は4人の娘をつぎつぎに皇后や皇太子妃として、30年にわたって朝廷内で大きな権勢けんせいをふるった。

※当時の貴族社会では、子供は母方の家で育てられる習慣であった。天皇と藤原道長(など)の娘であるきさきとの間に生まれた男の子(将来の天皇)は、きさきの実家である藤原道長のもとで育てられたので、おじいさんである藤原道長は将来の天皇になるこの男の子にとって身近な存在となった。幼くして即位そくいした場合、藤原道長がその後見役(摂政)になるのは自然の成り行きである。

※出題頻度:「自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした◎」「系図を使った問題△」

[藤原氏の勢力拡張方法]

娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

[問題](1学期末)

藤原氏はどのようにして勢力をのばしたか。次の文の①, ②に適切な語句をあてはめて、説明文を完成させよ。

藤原氏は自分の娘を(①)とし、生まれた子どもを次の(②)に立てることで勢力をのばした。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 天皇のきさき ② 天皇

[問題](2 学期中間)

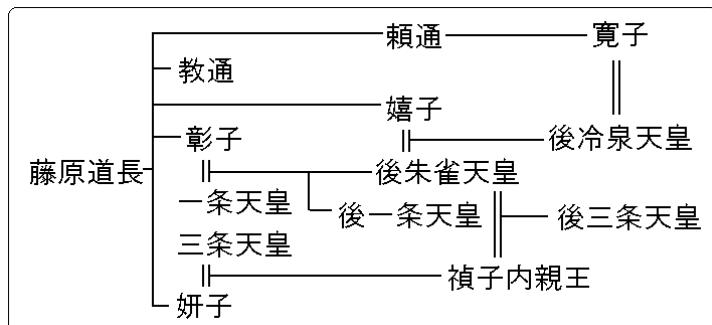
藤原氏はどのようにして勢力をのばしたか。「娘」「天皇」「きさき」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

[解答]自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

[問題](2 学期中間)

次の系図を見て、後の各問いに答えよ。



- (1) 上の系図は、天皇家と何氏との関係を示したものか。
- (2) 一条天皇と三条天皇のきさきは、だれの娘か。系図中から選べ。
- (3) (2)の人物にとって、後一条天皇はどのような関係にあたるか。
- (4) 系図から、(2)の人物がどのようにして勢力をのばしたことがわかるか。簡潔に書け。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 藤原氏 (2) 藤原道長 (3) 孫 (4) 自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

[摂関政治]

[問題](2 学期中間)

藤原氏は天皇が幼い時には摂政、成長してからは関白という職について、政治の実権をにぎったが、このような政治を何というか。

[解答欄]

[解答]摂関政治

[解説]

他の貴族をしりぞけて勢力をのばした藤原氏は、9世紀後半には、天皇が幼いときは摂政、成人してからは關白の職につき、政治の実権をにぎるようになった。これを摂關政治という。

※出題頻度：「摂關政治○」「天皇が幼いときは摂政○、成人してからは關白○」

[藤原氏の摂關政治]

天皇が幼いときは摂政

天皇が成人すると關白

[問題](3学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 次の A, B は、どちらも朝廷の役職である。それぞれ何というか答えよ。

A 幼い天皇のかわりに政治をする。

B 成長した天皇を補佐する。

(2) 藤原道長や、その子の頼通は(1)のような役職について朝廷の政治を行った。このような政治の仕組みを何というか。漢字 4 字で答えよ。

[解答欄]

(1)A	B	(2)
------	---	-----

[解答](1)A 摂政 B 關白 (2) 摂關政治

[問題](2学期中間)

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

(①)氏は他の貴族をしりぞけて勢力をのばし、9世紀後半には、天皇が幼少のときは(②)、成長してからは(③)という職について政治の実権をにぎった。

(1) 文中の①～③にあてはまる語句を答えよ。

(2) 下線部について、この政治を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)① 藤原 ② 摂政 ③ 關白 (2) 摂關政治

[問題](2学期期末)

摂關政治とは、どのような政治か、「摂政」「關白」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]天皇が幼いときは摂政として、天皇が成人に達したときは關白として政治を行うこと。

[摂関政治の最盛期]

[問題](後期中間)

藤原氏の摂関政治は、「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば」という和歌をよんだ(X)と、その子藤原頼通の時代に全盛期を迎えた。X にあてはまる人物名を答えよ。

[解答欄]

[解答]藤原道長

[解説]

藤原氏は 11世紀ころ、藤原道長とその子藤原頼通の時代に全盛期を迎えた。藤原道長は4人の娘をつぎつぎに皇后や皇太子妃とし、30年にわたって権勢をふるった。(威令広(1016)まる道長さん)

道長は、娘の一人を天皇のきさきとすることに成功したとき、自分の権勢が絶頂期にあるうれしさを

「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば」(この世は私のためにあるようなものだ。満月の欠けたところがないように私の思うようにならない事は一つも無い)」という歌で表している。藤原道長の子である頼通は、3天皇50年間にわたって摂政・関白をつとめ、我が世の栄華を楽しんだ。

※出題頻度：「11世紀△」「藤原道長○」「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば○」「藤原頼通○」

[摂関政治の最盛期]

11世紀に最盛期

藤原道長

「この世をばわが世とぞ思う
望月の欠けたることも無しと思えば」

藤原頼通

[問題](後期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

9世紀になると都では藤原氏が勢力を強めてきた。天皇が幼いときは摂政として、成人してからは関白として天皇にかわって政治を行うようになった。これを(①)政治という。

11世紀、藤原氏の(①)政治は、「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば」という歌をよんだ(②)と、その子(③)の時代に全盛期を迎えた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 摂関 ② 藤原道長 ③ 藤原頼通

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 藤原氏の全盛期として適切なものを次の[]から 1 つ選べ。

[9 世紀 10 世紀 11 世紀 12 世紀]

(2) 藤原氏の摂関政治の全盛期は(①)とその子(②)の時代であった。文中の①, ②に適する人物名を答えよ。

(3) (2)の①がよんだ次の歌の A, B に適語を入れよ。

「この世をば(A)とぞ思う (B)の欠けたることもなしと思へば」

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)A
B			

[解答](1) 11 世紀 (2)① 藤原道長 ② 藤原頼通 (3)A わが世 B 望月

[地方政治の乱れ]

[問題](1 学期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

藤原氏の摂関政治は、藤原道長とその子藤原(①)のころが最もさかんであった。しかし、地方の政治はほとんど(②)にまかされたので、自分の収入を増やすことだけにはげんなり任地に代理人を送って収入だけを得たりする(②)が多くなり、地方の政治は乱れた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 頼通 ② 国司

[解説]

藤原氏の摂関政治が行われていたころ、地方の政治は国司に任せきりになっていた。国司の中には、取り立てた税のうち、一部を朝廷に納め、残りは自らの収入にする者も多かった。また、任命された国に代理人を送って、収入を得るだけの国司が多くなり、地方の政治は次第に乱れていった。

※出題頻度：「国司に地方の政治を任せる△→地方政治が乱れる△」

[問題](2 学期末)

摂関政治の時代について述べた文章として適当でないものを、次のア～エから 1 つ選べ。

ア 自分は任命された国に行かず、代理人を送る国司もいた。

イ 4 年間の任期中に財産をたくわえる国司が増えた。

ウ 地方では、農民の一揆が多発した。

エ 都では、地方への関心がうすれ、地方の政治は乱れた。

[解答欄]

[解答]ウ

[問題](入試問題)

わが国では、10世紀に入ると、地方を支配するしくみが大きく変わった。それはどのように変わったのか。「国司」という語句を用いて、簡単に書け。

(香川県)

[解答欄]

[解答]地方の政治は、国司にほとんど任せられるようになった。

【】国風文化

[国風文化]

[問題](前期期末)

平安時代、漢字を変形して仮名文字(平仮名と片仮名)が作られ、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、多くのすぐれた文学作品が生まれた。このように、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を何というか。

[解答欄]

[解答]国風文化

[解説]

平安時代半ばの貴族たちは、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を生み出していった。これを国風文化という。

国風文化のなかで一番重要なのは、わが国独自の仮名文字が発明されたことである。それまで、文章は漢字を用いて漢文

で書くか、万葉仮名のように漢字の音を借用して書き表すよりほかなかった。例えば、「から衣 そこに取りつき 泣く子らを 置きてぞ来ぬや 母なしにして」という万葉集に收められている防人の歌は、もともと万葉仮名で「可良己呂武 須宗…」と書き表されるが、これは書くのも読むのも大変であった。そこで、漢字の一部をとって片仮名が作られ、万葉仮名に使われた漢字のくずし字から平仮名が作られた。平仮名はおもに女性の間で使われた。仮名文字は、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし、文学の発達をもたらした。

※出題頻度：「国風文化○」「日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化○」

「仮名文字○」「漢字の一部→片仮名△」「漢字のくずし字→平仮名△」

[問題](2学期期末)

国風文化の説明として誤っているものを、ア～エから1つ選び記号で答えよ。

ア 日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化である。

イ 漢字の一部をとって平仮名が作られ、漢字のくずし字から片仮名が作られた。

ウ 仮名文字の発明は細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし、文学の発達をもたらした。

エ 多くの女性が活躍した文化である。

[解答欄]

[解答]イ

[国風文化]

日本の風土や生活、
日本人の感情に合った文化

〔仮名文字〕(片仮名,平仮名)

[解説]

イが誤り。「漢字の一部をとって片仮名が作られ、漢字のくずし字から平仮名が作られた。」が正しい。

[問題](1 学期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

平安時代半ばの貴族たちは、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の(①)に合った文化を生み出していった。これを(②)文化という。漢字を変形した(③)文字が生まれ(漢字の一部をとった片(②)、漢字のくずし字から平(②))、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、すぐれた文学作品が生まれた。国風文化が最も栄えたのは、藤原氏の摂関政治が行われていた時代である。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 感情 ② 国風 ③ 仮名

[問題](2 学期末)

平安時代の中ごろ、国風文化といわれる文化が栄えた。この国風文化とはどのような文化か。「風土や生活」「感情」という語句を用いて説明せよ。

[解答欄]

[解答]日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。

[問題](前期期末)

平安時代の半ば、日本の風土に合った文化が発達した。次の各問いに答えよ。

(1) この文化を何というか。

(2) 右の資料について、次の①、②、④に適語を入れよ。③は()内より適語を選べ。

漢字の一部をとって(①)仮名が作られ、万葉仮名に使われた漢字のくずし字から(②)仮名が作られた。(②)仮名はおもに③(男性／女性)の間で使われた。漢字をもとにつくられたこのような文字を(④)という。

安	あ	あ	ア
以	い	い	イ
宇	う	う	ウ
衣	き	え	エ
於	お	お	オ

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④			

[解答](1) 国風文化 (2)① 片 ② 平 ③ 女性 ④ 仮名文字

[問題](2 学期中間)

平安時代半ばにすぐれた文学作品がつくられるようになった理由を、「仮名文字」「細やかな感情」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

[解答]仮名文字が作られたことによって細やかな感情を書き表すことができるようになったから。

[源氏物語・枕草子・古今和歌集]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

仮名文字は、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし、文学の発達をもたらした。小説では紫式部の(①)物語、隨筆では清少納言の(②)草子が名高い。和歌の分野では、紀貫之が編集した古今和歌集がある。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 源氏 ② 枕

[解説]

仮名文字は、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし、文学の発達をもたらした。
小説では紫式部の源氏物語、隨筆では清少納言の枕草子が名高い。和歌では、紀貫之が編集した古今和歌集がある。

※出題頻度：「源氏物語◎：紫式部◎」「枕草子◎：清少納言◎」「古今和歌集◎・紀貫之△」

[仮名文字→すぐれた文学作品]

源氏物語 紫式部

枕草子 清少納言

古今和歌集 紀貫之らが編集

[問題](入試問題)

次のア～エのうち、国風文化について述べたものとしてあてはまらないものはどれか。
1つ選んで、その記号を書け。

ア 紀貫之らによって、「古今和歌集」が編集された。

イ 天皇や貴族だけでなく、防人や農民の歌もおさめた「万葉集」が編集された。

ウ 紫式部によって、「源氏物語」が書かれた。

エ 清少納言によって、「枕草子」が書かれた。

(香川県)

[解答欄]

--

[解答]イ

[解説]

イの万葉集は奈良時代の和歌集である。

[問題](1 学期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

平安時代、漢字を変形した(①)文字が生まれ、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、文学が発達した。紀貫之らが編集した(②)和歌集、紫式部の(③)、清少納言の(④)などのすぐれた文学作品が生まれた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 仮名 ② 古今 ③ 源氏物語 ④ 枕草子

[問題](1 学期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 源氏物語の作者は誰か。
- (2) 枕草子の作者は誰か。
- (3) 古今和歌集を編集した人物を 1 人あげよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答]① 紫式部 ② 清少納言 ③ 紀貫之

[問題](2 学期中間)

平安時代の文学作品について、次の表中の①～⑥にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

書名	著者・編者	内容
(①)物語	(②)	光源氏を主人公とする長編小説
(③)草子	(④)	宮廷生活を巧みにえがいた隨筆
(⑤)	(⑥)	天皇の命令でまとめられた和歌集

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 源氏 ② 紫式部 ③ 枕 ④ 清少納言 ⑤ 古今和歌集 ⑥ 紀貫之

[寝殿造など]

[問題](3 学期)

平安時代の貴族が住んでいた住居の建築様式を何というか。

[解答欄]

[解答]寝殿造

[解説]

貴族は、美しい自然を取り入れた寝殿造の邸宅に住んだ。絵画にも日本の風景や人物がえがかれるようになり、大和絵と呼ばれた。

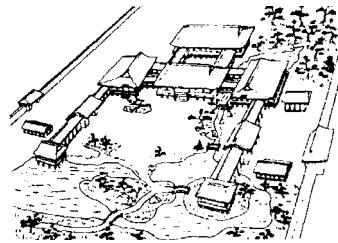
寝殿造
大和絵

※出題頻度：「寝殿造○」「大和絵△」

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 右の図は、代表的な貴族の住居である。何造と呼ばれるものか。



(2) 平安時代にさかんにえがかれた絵を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 寝殿造 (2) 大和絵

[問題](入試問題)

遣唐使停止の後に日本では文化の国風化が進んだが、国風文化の特徴を示すものとして適当でないものを、次のア～エから1つ選んで記号で答えよ。



(島根県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

アは奈良時代の正倉院におさめられている漆胡瓶。イは寝殿造、ウは「源氏物語絵巻」、エは「仮名文字」で、国風文化の特徴を示している。

【】浄土信仰

[浄土信仰]

[問題](1 学期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

平安時代中ごろ, 末法思想が広がり, 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり極楽浄土へ生まれ変わることを願う(①)信仰がおこり, 阿弥陀堂が各地に造られた。右図は, 藤原頼通が宇治に造った(②)である。また, 奥州藤原氏は平泉に中尊寺金色堂を建てた。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 浄土 ② 平等院鳳凰堂

[解説]

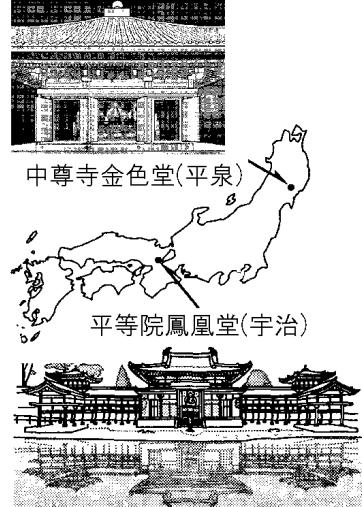
平安時代中ごろ, 盜賊の横行など社会が乱れた。このころ, シャカの死後 2000 年から

末法の世になるという末法思想が広まり, 阿弥陀如来にすがって念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変わることができるという浄土信仰が, 不安をつのらせた貴族や庶民の心をとらえた。藤原頼通は, この世に極楽浄土のようすを表そうとして, 宇治(現在の京都府宇治市)に寝殿造の平等院鳳凰堂(右図)を建てた。また, 奥州藤原氏は平泉に中尊寺金色堂を建てた。

※出題頻度:「浄土信仰○: 末法思想△, 念仏△, 極楽浄土△, 阿弥陀如来△」

「平等院鳳凰堂○(宇治△): 藤原頼通○」「中尊寺金色堂○(平泉△): 奥州藤原氏○」

[浄土信仰]
末法思想, 念仏, 極楽浄土, 阿弥陀如来
平等院鳳凰堂(宇治): 藤原頼通
中尊寺金色堂(平泉): 奥州藤原氏



[問題](後期中間)

右の建物は, 京都府宇治市にある阿弥陀堂で, 寝殿造になっている。これについて, 次の各問い合わせに答えよ。

- (1) この阿弥陀堂を何といいか。
- (2) この阿弥陀堂を建てた貴族の名前を答えよ。
- (3) この阿弥陀堂が造られた背景にはどのような信仰があったか。
- (4) 奥州藤原氏が建てた東北地方の平泉にある阿弥陀堂を何といいか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 平等院鳳凰堂 (2) 藤原頼通 (3) 浄土信仰 (4) 中尊寺金色堂

[問題](1 学期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の建物を何というか。
- (2) (1)を造ったのは藤原氏の誰か。
- (3) (1)は現在の何市にあるか。
- (4) (1)の建物の建築様式は何造になっているか。
- (5) (1)ともっとも関係が深い信仰は何か。
- (6) 中尊寺金色堂を建て、平泉を中心に栄えた一族は何氏か。



[解答欄]

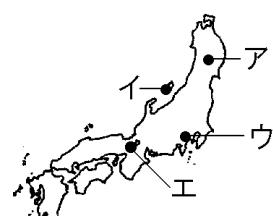
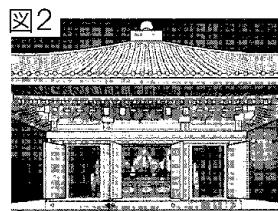
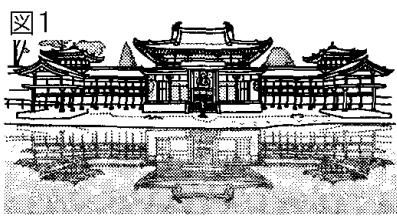
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 平等院鳳凰堂 (2) 藤原頼通 (3) 宇治市 (4) 寝殿造 (5) 浄土信仰
(6) 奥州藤原氏

[問題](1 学期末など)

次の文章中の①～⑪に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

シャカの死後 2000 年から(①)の世になるという(①)思想が平安時代中ごろ広まった。こうした中、②(念佛／題目)を唱えて(③)如来にすがり、死後に(④)に生まれ変わることを願う(⑤)信仰が広まった。藤原道長の子である(⑥)は、宇治(地図の(⑦))に図 1 の(⑧)を建てた。また、(⑨)氏は平泉(地図の(⑩))に図 2 の(⑪)堂を建立した。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	

[解答]① 末法 ② 念仏 ③ 阿弥陀 ④ 極楽浄土 ⑤ 浄土 ⑥ 藤原頼通 ⑦ エ
⑧ 平等院鳳凰堂 ⑨ 奥州藤原 ⑩ ア ⑪ 中尊寺金色

[問題](3 学期)

浄土信仰とはどのような信仰か。「阿弥陀如来」「念仏」「極楽浄土」という語句を使って簡潔に説明せよ。

[解答欄]

[解答]阿弥陀如来にすがり念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変わることができるとする信仰。

【】武士・院政・平清盛

【】武士の成長

[武士の発生]

[問題](2学期中間)

10世紀になると武士がおこり、やがて、地方の武士は、家来をまとめて(X)をつくるほどに成長していった。成長した(X)の中でも有力であったのは、天皇の子孫である源氏と平氏で、棟梁として他の(X)も率いた。文中のXに適語を入れよ。

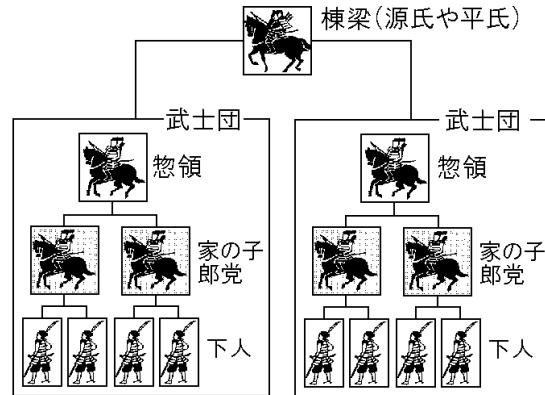
[解答欄]

[解答]武士団

[解説]

10世紀になると、都や地方では武士が成長し始めた。武士は、もともとは弓矢や馬などの戦いの技術に優れた都の武官や地方の豪族たちで、朝廷や国府の役人になって、天皇の住まいや役所の警備、犯罪の取りしまりなどを担当するようになった。やがて地方の武士たちは、多くの家来を従えて武士団を作るほどに成長していった。成長した武士団の中でも有力であったのは、天皇の子孫である源氏と平氏で、棟梁として他の武士団も率いた。

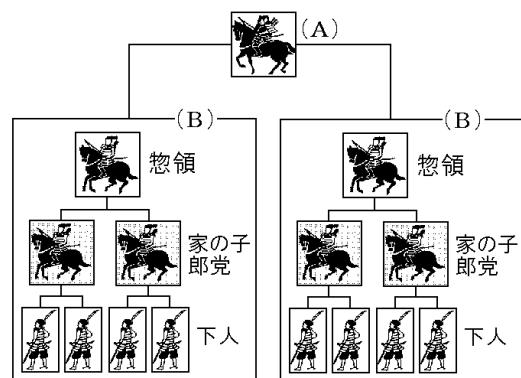
※出題頻度：「武士団○：棟梁△、源氏△と平氏△」



[問題](2学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右図のBのように、武士が一族で連合したり、家の子や下人たちを組織してつくったまとまりを何というか。
- (2) いくつかのBを率いたAを何というか。
- (3) Aとして特に有力だった2氏を漢字でその名字を答えよ。
- (4) 地方の武士の中には荒れ地を開墾して私有地を広げる者が出てきた。彼らは土地にかかる租税を逃れるために、土地を皇族や貴族、寺社などの有力者に寄進して(①)としてもらい、税の免除を受け、自分は名目上(②)になって、有力貴族等に(税よりは少ない)年貢を納めるようになった。文中の①、②に適語を入れよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)①	②	

[解答](1) 武士団 (2) 棟梁 (3) 源氏, 平氏 (4)① 莊園 ② 莊官

[武士の成長]

[問題](1 学期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

関東では、935年に(①)が国府を襲い、自ら新皇(新しい天皇)と名のり、一時期、関東地方の大半を支配した。また、瀬戸内では(②)が海賊を率いて、国府や大宰府をおそった。11世紀の後半には、東北地方で前九年合戦・後三年合戦が起こり、源義家がこれをしずめた。その後、東北地方を支配したのは奥州藤原氏で、平泉を根拠地として栄え、浄土信仰の影響を受けた中尊寺金色堂を建てた。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 平将門 ② 藤原純友

[解説]

10世紀の半ば、東西で武士の反乱が起こった。関東では、935年に平将門が国府を襲い、自ら新皇(新しい天皇)と名のり、一時期、関東地方の大半を支配した(組み込む935)大軍平将門の乱)。また、瀬戸内では藤原純友が海賊を率いて、国府や大宰府をおそった。朝廷は、他の武士団の力をかりてこの2つの反乱をようやくしずめることができた。



[武士の成長]

935年 平将門の反乱

939年 藤原純友の反乱

1051年 前九年合戦 → 源義家が
1083年 後三年合戦 しめる

奥州藤原氏: 平泉, 中尊寺金色堂

東北では、蝦夷の子孫である阿倍氏や清原氏が力をのばしていたが、11世紀の後半に、かれらの勢力争いで前九年合戦・後三年合戦が起こった。朝廷から派遣された源義家が、関東の武士を率いてこれをしずめたので、源氏の武士団は東日本で大きな勢力となっていました。

後三年合戦以降、陸奥・出羽地方を支配したのは奥州藤原氏であった。奥州藤原氏は、平泉を根拠地として栄え、浄土信仰の影響を受けた中尊寺金色堂を建てた。12世紀前半には瀬戸内海の海賊をしずめた平氏が西日本に勢力をのばした。

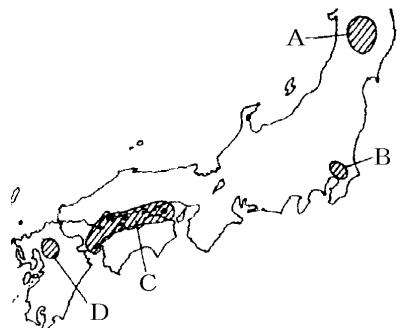
※出題頻度:「平将門○: 関東(地図)△」「藤原純友○: 瀬戸内(地図)△」

「前九年・後三年合戦△: 源義家△」「奥州藤原氏○: 平泉△, 中尊寺金色堂○」

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 935 年、反乱をおこし、自ら新皇(新しい天皇)と名乗ったのは誰か。また、その場所は右の地図の A~D のどこか。
- (2) 939 年、海賊を率いて反乱をおこしたのは誰か。また、その場所は右の地図の A~D のどこか。
- (3) 11 世紀の後半の後三年合戦が起きた場所は右の地図の A~D のどこか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 平将門、B (2) 藤原純友、C (3) A

[問題](1 学期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 10 世紀中ごろ、関東地方で反乱をおこした人物は誰か。
- (2) 10 世紀中ごろ、瀬戸内海で海賊を率いて反乱をおこした人物は誰か。
- (3) 11 世紀の後半に起こった前九年合戦・後三年合戦をしづめた源氏の棟梁は誰か。
- (4) 後三年合戦の後、ある氏族が東北で勢力をふるった。①この氏族を何というか。②また、この氏族は交易により栄え阿弥陀堂を建てた。この建物を何というか漢字で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②			

[解答](1) 平将門 (2) 藤原純友 (3) 源義家 (4)① 奥州藤原氏 ② 中尊寺金色堂

[問題](2 学期中間)

次の文中の①~⑧に適語を入れよ。

10 世紀の中ごろ、関東では(①)が、瀬戸内海では(②)が反乱をおこしたが、朝廷は他の武士団の力にたよって、ようやくしづめることができた。11 世紀後半には、東北地方で前九年合戦・(③)合戦が起こった。この争いをしづめた源氏の(④)が東日本に勢力を広げた。その後、東北地方では(⑤)(地名)を拠点に成長した(⑥)氏が力を持ち、京都の文化を取り入れ金をふんだんに使った(⑦)堂を建てた。12 世紀前半には瀬戸内海の海賊をしづめた(⑧)氏が西日本に勢力をのばした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 平将門 ② 藤原純友 ③ 後三年 ④ 源義家 ⑤ 平泉 ⑥ 奥州藤原

⑦ 中尊寺金色 ⑧ 平

【】院政・源氏と平氏

[院政]

[問題](2 学期末改)

11世紀後半、藤原氏との関係がうすい後三条天皇は荘園の整理などを行った。その後を継いだ白河天皇は、位を幼い皇子にゆずって上皇になってからも政治の実権をにぎり、(X)政を行った。白河上皇や、その次の鳥羽上皇は新しい荘園を認める強い力を持ったので、多くの荘園が上皇に寄進された。寺社も多くの荘園を持ち僧兵をかかえて勢力を広げていった。文中の X にあてはまる語を漢字 1 字で書け。

[解答欄]

[解答]院

[解説]

11世紀後半には、藤原氏などの貴族の荘園が増加していた。1068年に藤原氏との関係がうすい後三条天皇が即位し、荘園の整理などを行った。

その後を継いだ白河天皇は東国に勢力をもつ源氏と、西国に勢力をのばした平氏を用いて、新しい政治を行った。白河天皇は、1086年に位を幼い皇子にゆずって

上皇になってからも政治の実権をにぎり、藤原氏に不満をもつ下級貴族等の支持を受けて、摂政・関白をおさえて院政を行った。白河上皇や、その次の鳥羽上皇は新しい荘園を認める強い力を持ったので、多くの荘園が上皇に寄進された。上皇は寺社を厚く保護したので、寺社も多くの荘園を持ち、武裝する僧(僧兵)をかかえて勢力を広げていった。

※出題頻度：「後三条天皇△」「白河上皇○：院政◎(天皇が位をゆずって上皇となった後も、政治の実権をにぎるしくみ○)」「僧兵△」

[院政]

1068年 後三条天皇 即位
(藤原氏と血縁がうすい)

1086年 白河上皇 が院政 を始める
天皇が位をゆずって上皇となった
後も、政治の実権をにぎるしくみ
多くの荘園、寺社を保護(僧兵)

[問題](3 学期)

院政とはどのようなしくみか、適切なものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 上皇が位を譲って天皇になった後も政治の実権をにぎるしくみ
- イ 関白が位を譲って摂政になった後も政治の実権をにぎるしくみ
- ウ 摂政が位を譲って関白になった後も政治の実権をにぎるしくみ
- エ 天皇が位を譲って上皇になった後も政治の実権をにぎるしくみ

[解答欄]

[解答]エ

[問題](3 学期)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

藤原氏との血縁がうすい後三条天皇は、天皇に政治の実権を取り戻そうとした。その後を継いだ(①)天皇は武士を用いて新しい政治を行った。その後、(①)天皇は天皇の位を8歳の子にゆずって(②)となり、院と呼ばれる御所に住んだ。そして、院に移ったあとも政治の実権をにぎった。(②)が動かす朝廷の政治を(③)という。(②)は新しい荘園を認める強い力を持ったので、多くの荘園が(②)に寄進された。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 白河 ② 上皇 ③ 院政

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1068年に藤原氏と血縁がうすい天皇が即位し、荘園の整理を行った。何という天皇か。
- (2) (1)の次の天皇は、天皇が位をゆずって上皇となった後も政治の実権をにぎった。①このように上皇が中心となって行う政治を何というか。②また、そのような政治を最初に始めたこの上皇の名前を答えよ。
- (3) (2)の上皇や、その次の鳥羽上皇は新しい(①)を認める強い力を持ったので、多くの(①)が上皇に寄進された。上皇は寺社を厚く保護したので、寺社も多くの(①)を持ち(②)(武装した僧)をかかえて勢力を広げていった。文中の①、②に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)①
②			

[解答](1) 後三条天皇 (2)① 院政 ② 白河上皇 (3)① 荘園 ② 僧兵

[問題](2 学期中間)

院政とはどのようなしくみか。「天皇」という語を用いて、簡潔に書け。

[解答欄]

[解答]天皇が位をゆずって上皇となった後も、政治の実権をにぎるしくみ。

[保元の乱・平治の乱]

[問題](2学期中間)

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

1156年 の保元の乱, 1159年 の(①)の乱の 2つの争いの後, 勢力を広げた平氏の棟梁の(②)は, 1167年に武士としてはじめて太政大臣となり政治の実権をにぎった。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 平治 ② 平清盛

[解説]

上皇が力を持つと、それに不満を持つ天皇もあらわれた。崇徳上皇と後白河天皇の対立が起こり、これに藤原氏一族の争いが結びついて、1156年に、保元の乱が起きた(いいころ(1156)に起きた保元の乱)。

[保元の乱・平治の乱]

1156年 保元の乱(天皇と上皇の対立)

1159年 平治の乱(平清盛と源義朝の対立)

1167年 平清盛が太政大臣となる

上皇も天皇も、平氏と源氏の軍を集めて戦った。天皇方が院へ夜討ちをかけ、数時間の戦いで勝った。その結果、後白河天皇方についた平清盛と源義朝が勢力を強めた。

しかし、この2人はその後対立を深め、1159年、源義朝が平清盛を討とうとして敗れ、義朝の子頼朝は伊豆に流された。これを平治の乱という。戦いに勝った平清盛は、1167年、武士としてはじめて太政大臣となり政治の実権をにぎった。(いちいち無理な(1167)清盛さん)
※出題頻度:「保元の乱○」「平治の乱○」「平清盛○と源義朝△」「太政大臣○」

[問題](3学期)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

上皇が力を持つと、それに不満を持つ天皇もあらわれた。崇徳上皇と後白河天皇の対立が起こり、これに藤原氏一族の争いが結びついて、1156年に(①)の乱が起きた。上皇も天皇も、平氏と源氏の軍を集めて戦った。しかし、後白河天皇方が院へ夜討ちをかけ、数時間の戦いで勝った。その結果、天皇方についた(②)と源義朝が勢力を強めた。

ついで、1159年に(③)の乱が起きた。源義朝は(②)を討とうとして敗れ、その子の頼朝は伊豆に流された。こうして、源氏は朝廷での勢力を失った。戦いに勝った(②)は、1167年、武士としてはじめて(④)となり政治の実権をにぎった。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 保元 ② 平清盛 ③ 平治 ④ 太政大臣

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 天皇と上皇の対立から 1156 年に起きた争いを何の乱といいうか。
- (2) (1)に勝利した後白河天皇に協力した源氏と平氏の棟梁は誰か。それぞれ答えよ。
- (3) (2)の源氏と平氏の棟梁同士の対立と、藤原氏一族の対立から 1159 年に起こった争いを何の乱といいうか。
- (4) (3)の乱に勝利した武士の棟梁は誰か。
- (5) (4)の人物が、1167 年に武士として初めて任命された朝廷の役職は何か。

[解答欄]

(1)	(2)源氏 :	平氏 :	(3)
(4)	(5)		

- [解答](1) 保元の乱 (2)源氏 : 源義朝 平氏 : 平清盛 (3) 平治の乱 (4) 平清盛
(5) 太政大臣

【】平清盛の政治

[日宋貿易など]

[問題](2 学期中間改)

武士として初めて太政大臣になった平清盛は、(X)(国名)との貿易を行い、右図の兵庫の港(大輪田泊)を修築して大型船が直接入港できるようにした。(X)との貿易による利益が平氏の発展をささえた。また、平清盛は、娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。文中の X に適語を入れよ。



[解答欄]

[解答]宋

[解説]

平清盛は、兵庫の港(大輪田泊)を整備して、中国の宋との貿易を行った。日宋貿易による利益が平氏の発展をささえた。平清盛は、航海の安全を守るため、厳島神社をたびたび参詣した。

[平清盛]の政治]

兵庫の港(大輪田泊)を整備
→宋との貿易(日宋貿易)

娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。



清盛は、娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。平氏一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。そのやり方は貴族とかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。

※出題頻度：「平清盛○」「宋○と日宋貿易○：兵庫○(大輪田泊)(地図○)」「娘を天皇のきさきとし、その子を次の天皇にして朝廷の中で実権をにぎった○」「厳島神社△」

[問題](前期期末)

平清盛について、次のア～オから誤っているものを 1 つ選べ。

- ア 武士として、初めて太政大臣になった。
- イ 一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。
- ウ 娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。
- エ 中国の宋と日宋貿易を行った。
- オ 航路を整え、大阪の港を整備した。

[解答欄]

[解答]オ

[解説]

オが誤り。整備した港は大阪ではなく兵庫(大輪田泊)である。

[問題](2 学期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 平治の乱の後、武士として初めて太政大臣についたのは誰か。
- (2) (1)の人物が行った貿易を何というか。
- (3) (2)で使われた右図 X の港を何というか。
- (4) 平氏の政治と摂関政治の共通点として適する文章を、次のア～エまでの中から 2つ選んで、そのかな符号を書け。
 - ア 娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にした。
 - イ 自身が太政大臣となり、政治を行った。
 - ウ 自分の一族を朝廷の高い役職や国司につけた。
 - エ 積極的に他国との貿易をすすめた。



[解答欄]

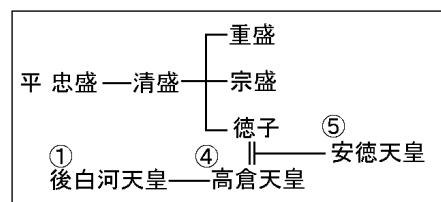
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 平清盛 (2) 宋 (3) 兵庫(大輪田泊) (4) ア, ウ

[問題](1 学期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1167 年に武士としてはじめて太政大臣になったのは誰か。
- (2) (1)は中国との貿易で財をなしたが、当時の中国の王朝は何か。
- (3) (1)が貿易を行うために、①開いた港の名前を書け。②また、その港の位置を図の A～F から選んで答えよ。
- (4) 瀬戸内海を航行する人々の守り神をまつり、(1)が信仰した神社で、現在は世界遺産となっているものを何というか。
- (5) 右図は(1)の人物に関する系図である。図をみると、(1)は、摂関政治を行っていたころの藤原氏とよく似たことを行ったことがわかる。それはどのようなことか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	(4)	(5)
-----	-----	------	-----	-----

[解答](1) 平清盛 (2) 宋 (3)① 兵庫(大輪田泊) (4) 厳島神社

(5) 娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。

[平氏の滅亡]

[問題](3 学期改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

平清盛が後白河上皇の院政を停止させると、源氏を中心とする諸国
の武士が兵を挙げた。伊豆に流されていた(①)が挙兵し、弟である源
義経などを送って平氏を攻めさせた。義経は 1185 年、(②)(右図 X)
の戦いで平氏を滅亡させた。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 源頼朝 ② 壇ノ浦

[解説]

清盛が後白河上皇の院政を停止させると、
源氏を中心とする諸国^{あい}の武士が兵を挙げた。
伊豆に流されていた源頼朝や、木曾(長
野県)の源義仲が挙兵し、源頼朝の弟である
源義経の活躍もあり、1185 年に現在の山口県で起こった
壇ノ浦の戦いで平氏は滅んだ。



[源平の争乱]
1180年 源頼朝の挙兵
1185年 壇ノ浦の戦い
源義経が平氏を滅ぼす

※出題頻度：「源頼朝○」「壇ノ浦(地図)○」「源義経○」

[問題](後期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

平清盛は娘を天皇のきさきとし、一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。そのやり方は貴族とかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。こうした中、清盛が(①)上皇の院政を停止させると、源氏を中心とする諸国^{みなもとのよりとも}の武士が兵を挙げた。伊豆に流されていた(②)や、木曾(長野県)の源義仲が挙兵し、源平の争乱が始まった。源頼朝の弟である(③)の活躍もあり、1185 年に現在の山口県で起こった(④)の戦いで平氏は滅んだ。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 後白河 ② 源頼朝 ③ 源義経 ④ 壇ノ浦

【】総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑦に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

年代	おもなできごと
784 年	貴族や(①)の間で勢力争いが激しくなり政治が混乱。 (②)天皇が都を平城京(右図の③(ア／イ／ウ))から長岡京(右図の④(ア／イ／ウ))に移す。
794 年	(②)天皇は、さらに都を(⑤)京(右図の⑥(ア／イ／ウ))に移す。これ以降の 400 年間を(⑦)時代という。
797 年	東北地方の(⑧)を平定するために(⑨)を(⑩)に任命。
801 年	(⑧)の指導者の(⑪)が降伏。
9 世紀初め	(⑫)が(⑬)宗を開き、比叡山に延暦寺を建てる。 (⑭)が(⑮)宗を開き、高野山に金剛峯寺を建てる。
894 年	(⑯)の意見により(⑰)の派遣を停止(唐のおとろえと往復の危険)。
10 世紀初め	中国では、唐が滅び、小国の分立を経て(⑱)が国を統一する。 朝鮮半島では、(⑲)がおこり新羅をほろぼす。
9 世紀後半 ～11 世紀	藤原氏の(⑳)政治：天皇が幼いときは(㉑)として、成人してからは(㉒)として政治の実権をにぎる。自分の(㉓)を(㉔)のきさきにし、その子を次の(㉔)に立てることで勢力をのばした。 藤原(㉕)・藤原(㉖)父子のとき、(㉚)政治が全盛。 地方の政治は(㉗)に任せきりになっていたため乱れた。



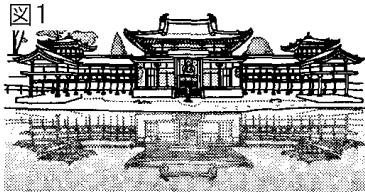
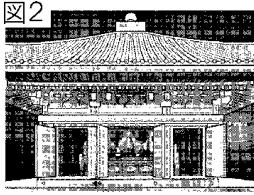
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	

- [解答]① 僧 ② 桓武 ③ ウ ④ イ ⑤ 平安 ⑥ ア ⑦ 平安 ⑧ 蝦夷
 ⑨ 坂上田村麻呂 ⑩ 征夷大将軍 ⑪ アテルイ ⑫ 最澄 ⑬ 天台 ⑭ 空海 ⑮ 真言
 ⑯ 菅原道真 ⑰ 遣唐使 ⑱ 宋 ⑲ 高麗 ⑳ 摂関 ㉑ 摂政 ㉒ 関白 ㉓ 娘 ㉔ 天皇
 ㉕ 道長 ㉖ 賴通 ㉗ 国司

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑯に適語を入れよ。

文化	(①)文化：日本の風土や生活、日本人の(②)に合った文化。 (③)文字：漢字の一部をとって(④)、漢字のくずし字から(⑤)。 (⑥)の(⑦)物語(光源氏を主人公とする長編小説) (⑧)の(⑨)草子(宮廷生活を巧みにえがいた隨筆) 紀貫之らが編集した(⑩)。 貴族の住居は(⑪)造。平安時代にさかんにえがかれた(⑫)絵。
宗教	(⑬)信仰：(⑭)を唱えて阿弥陀如来にすがり、死後に(⑮)浄土へ生まれ変わることを願う。 図1は(⑯)が宇治に建てた(⑰)堂。 図2は(⑱)氏が平泉に建てた(⑲)堂。  

[解答欄]

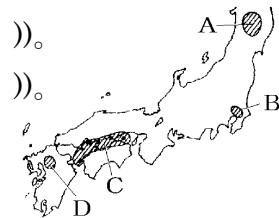
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	

[解答]① 国風 ② 感情 ③ 仮名 ④ 片仮名 ⑤ 平仮名 ⑥ 紫式部 ⑦ 源氏
⑧ 清少納言 ⑨ 枕 ⑩ 古今和歌集 ⑪ 寝殿 ⑫ 大和 ⑬ 浄土 ⑭ 念仏 ⑮ 極楽
⑯ 藤原頼通 ⑰ 平等院鳳凰 ⑱ 奥州藤原 ⑲ 中尊寺金色

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑪に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
10世紀ごろ	(①)が成長し始め→(①)団を形成。源氏と(②)氏が有力。
935年	(③)が反乱を起こし新皇を名乗る(地図の(④))。
939年	(⑤)が海賊を率いて反乱を起こす(地図の(⑥))。
11世紀前半	藤原道長・頼通父子のとき摂関政治が全盛。
1052～1083年	前九年合戦・(⑦)合戦(地図の(⑧))。 →源氏の(⑨)が鎮める。その後、(⑩)氏が平泉を中心に栄える。
1068年	藤原氏と血縁がうすい(⑪)天皇が即位し、荘園整理を行う。
1086年	(⑫)天皇が上皇となった後も政治の実権をにぎる(⑬)を始める。
1156年	(⑭)の乱がおこる。
1159年	(⑮)の乱がおこり、(⑯)が源義朝を破る。
1167年	(⑯)が(⑰)という地位につく。 (⑯)は中国の(⑱)と貿易を行う。そのための港として(⑲)を整備。 (⑯)は娘を(⑳)のきさきとし、その子を(㉑)にして実権をにぎる。
1185年	(㉑)の戦いで平氏が滅びる。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑			

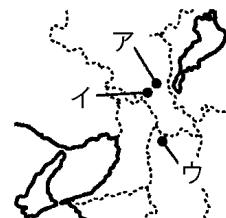
[解答]① 武士 ② 平 ③ 平将門 ④ B ⑤ 藤原純友 ⑥ C ⑦ 後三年 ⑧ A
 ⑨ 源義家 ⑩ 奥州藤原 ⑪ 後三条 ⑫ 白河 ⑬ 院政 ⑭ 保元 ⑮ 平治 ⑯ 平清盛
 ⑰ 太政大臣 ⑱ 宋 ⑲ 兵庫(大輪田泊) ⑳ 天皇 ㉑ 壇ノ浦

[問題](1 学期期末など)

次の年表を見て、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
794 年	都が現在の京都の位置に移される。…A
801 年	東北地方の平定。…B
9世紀初め	仏教の新しい宗派が日本に伝えられた。…C
894 年	遣唐使の派遣を停止。…D
907 年	唐がほろぶ。…E
936 年	()が朝鮮半島を統一。…F
9世紀後半	藤原氏が政治の実権をにぎる。…G

- (1) 年表中の A について、①この都を何というか。②その位置を右図のア～ウから選べ。③都を移した天皇は誰か。④都を移した理由を「貴族や僧」「混乱」という語句を使って説明せよ。⑤A の 10 前に③の天皇は都を平城京から別の都に移している。何という都か。



- (2) 794年から鎌倉幕府が成立するまでの約400年間を何時代といふか。

- (3) 年表中の B について、①東北地方北部に住んでいた朝廷の支配がおよばない人々を何といったか。②朝廷は①を従わせるために誰を、③何という職に任じて大軍を派遣したか。④朝廷軍と戦った①の指導者は誰か。

- (4) 年表中の C について、次の文中の①～⑥に語句を入れよ。

- ・(①)は、(②)山に延暦寺を建て、(③)宗を開いた。
- ・(④)は、(⑤)山に金剛峯寺を建て、(⑥)宗を開いた。

- (5) 年表中の D について、①遣唐使を停止することを進言した人物は誰か。②遣唐使を停止することを訴えた理由を「唐」「危険」という語句を用いて、説明せよ。

- (6) 年表中の E について、唐が滅んだ後、中国は多くの国に分かれて乱れていたが、10世紀半ばすぎに中国を統一した王朝名を書け。

- (7) 年表中の F の()内に適する国名を書け。

- (8) 年表中の G について、次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

藤原氏は他の有力な貴族をたくみにしりぞけて、勢力をのばした。そして、天皇が幼いときには(①)、成長してからは(②)という職について、政治の実権をにぎるようになった。このような政治を(③)政治という。(③)政治は、「この世をばわが世とぞ思う(④)の欠けたることも無しと思えば」という歌を作った(⑤)とその子の(⑥)のころ、もっともさかんとなった。(③)政治が行われていたころ、地方の政治は(⑦)に任せきりになっていたため乱れた。

- (9) 年表中の G について、藤原氏はどのようにして勢力をのばしたか。「娘」「天皇」「きさき」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)①	②	③	
(4)			
⑤	(2)	(3)①	②
③	④	(4)①	②
③	④	⑤	⑥
(5)①	②		(6)
(7)	(8)①	②	③
④	⑤	⑥	⑦
(9)			

[解答](1)① 平安京 ② ア ③ 桓武天皇 ④ 貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱したため。 ⑤ 長岡京 (2) 平安時代 (3)① 蝦夷 ② 坂上田村麻呂
 ③ 征夷大将軍 ④ アテルイ (4)① 最澄 ② 比叡 ③ 天台 ④ 空海 ⑤ 高野
 ⑥ 真言 (5)① 菅原道真 ② 唐のおとろえと往復の危険のため。 (6) 宋 (7) 高麗
 (8)① 摂政 ② 関白 ③ 摂関 ④ 望月 ⑤ 藤原道長 ⑥ 藤原頼通 ⑦ 国司
 (9) 自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

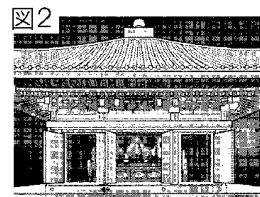
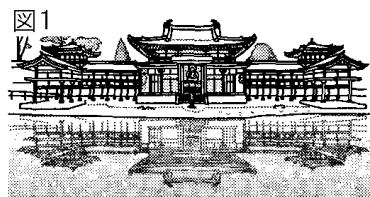
[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 平安時代の中ごろに栄えた文化を何というか。
- (2) (1)はどのような文化であったか。「風土や生活」「感情」という語句を用いて説明せよ。
- (3) (1)のころの文字について、次の文章中の①～④に適語を入れよ(または、適語を選べ)。
漢字の一部をとって(①)仮名が作られ、万葉仮名に使われた漢字のくずし字から(②)仮名が作られた。(②)仮名はおもに③(男性／女性)の間で使われた。漢字をもとにつくられたこのような文字を(④)という。
- (4) (1)のころの文学作品について、次の表中の①～⑥にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

書名	著者・編者	内容
(①)物語	(②)	光源氏を主人公とする長編小説
(③)草子	(④)	宮廷生活を巧みにえがいた隨筆
(⑤)	(⑥)	天皇の命令でまとめられた和歌集

- (5) 平安時代の貴族が住んだ美しい自然を取り入れた邸宅の建築様式を何造といふか。
- (6) 平安時代にさかんにえがかれた絵を何といふか。
- (7) 図 1 の建物は、京都府宇治市にある阿弥陀堂である。①何という建物か。②この建物を建立した貴族の名前を答えよ。
- (8) 図 2 は平泉にある弥陀堂である。①何という建物か。②この建物を建立した一族の名前を答えよ。
- (9) 図 1 や 2 の建物は何といふ信仰の影響を受けているか。



[解答欄]

(1)	(2)		
(3)①	②	③	④
(4)①	②	③	④
⑤	⑥	(5)	(6)
(7)①	②	(8)①	②
(9)			

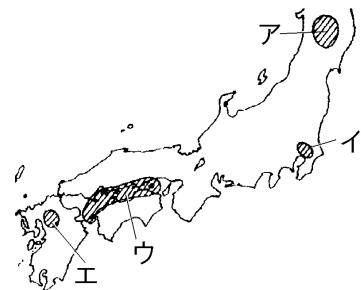
- [解答](1) 国風文化 (2) 日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。 (3)① 片 ② 平
③ 女性 ④ 仮名文字 (4)① 源氏 ② 紫式部 ③ 枕 ④ 清少納言 ⑤ 古今和歌集
⑥ 紀貫之 (5) 寝殿造 (6) 大和絵 (7)① 平等院鳳凰堂 ② 藤原頼通
(8)① 中尊寺金色堂 ② 奥州藤原氏 (9) 浄土信仰

[問題](後期期末など)

次の年表を見て、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
10世紀ごろ	都や地方では武士が成長し始める。…A
935年	(　)が国府を襲い、自ら新皇と名のった。…B
939年	(　)が海賊を率いて、国府をおそった。…C
11世紀後半	前九年合戦・後三年合戦がおこる。…D
1068年	藤原氏と血縁がうすい後三条天皇が即位。
1086年	(　)天皇が上皇となった後も政治の実権をにぎる。…E
1156年	上皇と天皇の対立などで、内乱がおこる。…F
1159年	平氏と源氏の争いから内乱がおこる。…G
1167年	(　)が政治の実権をにぎる。…H
1185年	(　)の戦いで平氏が滅びる。…I

- (1) 年表中の A について、①武士が一族で連合したり、家の子や下人たちを組織してつくったまとまりを何というか。②また、①として特に有力だった 2 氏の名字を答えよ。
- (2) 年表中の B について、①(　)に適する人物名を答えよ。
②この乱がおこった場所を右の地図中のア～エから選べ。
- (3) 年表中の C について、①(　)に適する人物名を答えよ。
②この乱がおこった場所を右の地図中のア～エから選べ。
- (4) 年表中 D について、①後三年合戦がおこった場所を右の地図中のア～エから選べ。②朝廷から派遣されてこの戦乱をしずめた源氏の棟梁の名前を答えよ。
- (5) 年表中の D の後、ある氏族が平泉を根拠地として勢力をふるった。①この氏族を何というか。②また、この氏族は交易により栄え阿弥陀堂を建てた。この建物を何というか。
- (6) 年表中の E について、①(　)に適語を入れよ。②このような政治を何というか。
- (7) 年表中の F の乱を何というか。
- (8) 年表中の G の乱を何というか。
- (9) 年表中の H について、①(　)にあてはまる人物名を答えよ。②①の人物が 1167 年に就任した朝廷の役職は何か。③①の人物が貿易を行った中国の王朝名を書け。
④①の人物が貿易をするために整備した港を右の地図中のア～コから 1 つ選べ。
- (10) H の人物は、朝廷の中で実権をにぎるためにどのようなことを行ったか。「娘」「きさき」という語句を使って答えよ。
- (11) 年表中の I について、①(　)に適する地名を答えよ。②また、その場所を地図中のア～コから 1 つ選べ。



[解答欄]

(1)①	②	(2)①	②
(3)①	②	(4)①	②
(5)①	②	(6)①	②
(7)	(8)	(9)①	②
③	④		
(10)			
(11)①	②		

[解答](1)① 武士団 ② 源氏, 平氏 (2)① 平将門 ② イ (3)① 藤原純友 ② ウ
 (4)① ア ② 源義家 (5)① 奥州藤原氏 ② 中尊寺金色堂 (6)① 白河 ② 院政
 (7) 保元の乱 (8) 平治の乱 (9)① 平清盛 ② 太政大臣 ③ 宋 ④ エ
 (10) 娘を天皇のきさきとし, その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。
 (11)① 壇ノ浦 ② ケ

【FdData 中間期末製品版のご案内】

詳細は、[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#)に掲載 ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版のFdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800~2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受けた今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒にFdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、印刷はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 中間期末製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

[社会地理](#), [社会歴史](#), [社会公民](#) : 各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[理科 1 年](#), [理科 2 年](#), [理科 3 年](#) : 各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[数学 1 年](#), [数学 2 年](#), [数学 3 年](#) : 各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされている必要があります。

(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com), または電話(092-811-0960)で承っております。

※[注文→インストール→編集・印刷の流れ](#), ※[注文メール記入例](#) ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com Tel : 092-811-0960

